

計測機器

Data sheet
80.09 2019 / 06

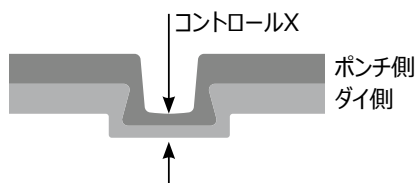


測定ゲージ

このゲージはコントロールX値、すなわちTOX接合またはクリンチリベットの残留底部の板厚を測定するために使用されます。

これらのゲージの精度は、適切に扱えば、接合ポイントの残留底厚を手動で決定するのに十分であると考えられます。定期的な校正をお勧めします。

アナログとデジタルの3種類のゲージがあります。長いジョーなど、特殊なバージョンも提供できます。



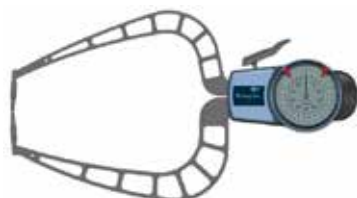
アナログディスプレイ



CMT 035 A



CMT 085 A



CMT 167 A

デジタルディスプレイ



CMT 035 D



CMT 116 D



CMT 167 D

型式	アナログディスプレイ			デジタルディスプレイ		
	CMT 035 A	CMT 085 A	CMT 167 A	CMT 035 D	CMT 116 D	CMT 167 D
計測範囲	0 - 10	0 - 20	0 - 50	0 - 10	0 - 30	0 - 50
最小表示量	0.1	0.01	0.05	0.005	0.02	0.02
ジョーの長さ	35	85	167	35	116	167
測定部の接点径	0.75	2.50	2.50	0.75	2.50	2.50

単位 : mm

測定器 CMT 001.000.00



測定器CMT 001は、残留底厚の測定において最高の精度を実現すると同時に、最も簡単な操作で測定することができます。測定精度は $\pm 0.01\text{mm}$ です。この高い測定精度は、測定装置と一体型のダイヤルゲージの閉鎖的な設計によるものです。これにより、手動でゲージを操作することによる測定結果への干渉を避けることができます。